

(7) 福島県立養護学校学習指導法講習会

- ① 目的
養護学校の教育課程に関する諸問題について、研究協議し、学習指導の改善に資する。
- ② 主催 福島県教育委員会
- ③ 期 日 昭和54年1月30日
- ④ 会 場 福島県立郡山養護学校
- ⑤ 講 師 筑波大学心身障害学系教授 石部 元 雄
- ⑥ 参加者 120名
- ⑦ 内 容
ア 講 演
○重度・重複障害を有する児童生徒の指導について。
筑波大学心身障害学系教授 石部 元 雄
- イ 課 題
○重複障害を有する児童生徒の実態に即しどのように指導計画を作成し、どのように指導すればよいか。

(8) 福島県在宅心身障害児巡回訪問教育担当職員講習会

- ① 目的
訪問指導員を対象として訪問教育に関する講義を行うとともに、重度児指導の実際を見学し、訪問教育に対する基礎的教養を高める。
- ② 主催 文部省 福島県教育委員会
- 第 1 回
- ③ 期 日 昭和53年5月10日
- ④ 会 場 福島県立郡山養護学校
- ⑤ 講 師
県教育庁養護教育室長 栗 村 道 彦
県教育庁養護教育室指導主事 林 啓 幸
" 久 保 恒 義
- ⑥ 参加者 18名
- ⑦ 内 容
ア 講 義
○重度・重複障害教育のあり方
○指導要録・諸表簿の記入について
- イ 研究協議
○外界へのはたらきかけの不活発な子供の指導について
- 第 2 回
- ③ 期 日 昭和53年11月20日
- ④ 会 場 福島県教育センター
- ⑤ 講 師 国立久里浜養護学校教諭 志 村 太 喜 弥
- ⑥ 参加者 18名
- ⑦ 内 容
ア 講 演
○わたしの重複障害児教育
国立久里浜養護学校教諭 志 村 太 喜 弥
- イ 研究協議
○脳性まひを主とした重度・重複障害教育
○知的障害を主とした重度・重複障害教育

(9) 重度・重複障害学習指導法講習会

- ① 目的

重度・重複障害児にかかる教育課程の諸問題について研究協議し、学習指導の改善に資する。

- ② 主 催 福島県教育委員会
 - ③ 期 日 昭和53年11月20日
 - ④ 会 場 福島県教育センター
 - ⑤ 講 師 国立久里浜養護学校教諭 志 村 大 喜 弥
 - ⑥ 参加者 38名
 - ⑦ 内 容
ア 講 演
○わたしの重複障害児教育
国立久里浜養護学校教諭 志 村 大 喜 弥
 - イ 研究協議
○脳性まひを主とした重度・重複障害教育
○知的障害を主とした重度・重複障害教育
- (10) 養護教育課程編成管理講習会
- ① 目的
盲・聾・養護学校及び特殊学級における教育課程の編成、管理について説明し、必要な研究協議を行い、養護教育の改善充実を図る。
 - ② 主 催 福島県教育委員会
 - ③ 期日及び会場
昭和53年9月18日 県立聾学校
" " 19日 県立猪苗代養護学校
" " 28日 県立盲学校
" " 29日・相馬市立養護学校
" 10月2日 白河市合同庁舎
" " 9日 二本松市文化センター
" " 11日 県立平養護学校
" " 18日 双葉町体育館
" 11月6日 喜多方市公民館
昭和54年1月26日 県立須賀川養護学校
 - ④ 参加者総数 248名
 - ⑤ 講 師
県教育庁養護教育室担当指導主事並びに各教育事務所担当指導主事
 - ⑥ 内 容
研 究 協 議 ○教育課程の編成について
○教育課程の実施と管理について
- (11) 特殊教育百年記念福島県養護教育振興大会・第18回福島県養護教育研究会郡山大会
- ① 目的
ひとりひとりの子どもの能力を最大限に伸ばさせるため就学の適正化、重度化、多様化に資する教育課程の編成及び実践研究等について、研究協議を行い、養護教育の望ましいあり方を研究する。
 - ② 主 催 福島県養護教育振興会、ほか
後 援 福島県教育委員会、ほか
 - ③ 期 日 昭和53年11月14日～11月15日
 - ④ 会 場 郡山市民会館 外7会場 14分科会
 - ⑤ 参加者総数 1,500名
 - ⑥ 講 師 横浜国立大学教授 加 藤 安 雄
県教育庁養護教育室主幹 中 丸 良 彦